

平成 30 年度 第 1 回奈良県渋滞対策協議会 議事要旨

開催日時：平成 30 年 8 月 8 日（水）10:00～

開催場所：奈良国道事務所 4F 会議室

委員：奈良県道路利用者会議 会長（代理出席）
一般財団法人奈良県ビジターズビューロー 事務局長
奈良経済同友会 代表幹事
近畿運輸局 奈良運輸支局長（代理出席）
奈良県警察本部 交通部 交通企画課長
奈良県警察本部 交通部 交通規制課長
奈良県 県土マネジメント部 道路建設課長（副会長）
奈良県 県土マネジメント部 道路環境課長
奈良県 県土マネジメント部 まちづくり推進局 地域デザイン推進課長（欠席）
西日本高速株式会社 関西支社 保全サービス事業部 交通計画課長
近畿地方整備局 道路計画第二課長
近畿地方整備局 奈良国道事務所長（会長）

オブザーバー：公益社団法人 奈良県トラック協会 副会長

議 事

1. 奈良県渋滞対策協議会の経緯
2. 主要渋滞箇所のモニタリング
3. 主要渋滞箇所の対策について
4. その他（最近の交通円滑化の取り組み）

議事要旨

- ・ 渋滞対策完了後の検証待ちであった箇所など 8 箇所の主要渋滞箇所についてモニタリングを実施。これらの箇所では渋滞の緩和が見られるものの、未だ渋滞が残る方向もあることから、引き続き主要渋滞箇所として対策の実施・検討に取り組むものとする。
- ・ 前回協議会以降、6 箇所の主要渋滞箇所において対策が完了した。これらの箇所については対策完了後 2 年目以降に調査等を行い、モニタリングを実施する。
- ・ 国道 24 号では京奈和自動車道が未開通の区間で渋滞が発生している。奈良県南部の観光活性化のためにも南北方向の円滑化が重要であり、京奈和自動車道事業中区間の整備など、渋滞抜本対策が望まれる。
- ・ 奈良公園周辺でのパークアンドライド社会実験では、大宮通りの渋滞緩和効果が確認された。奈良公園団体バス駐車場の予約制などソフト対策を進めていく。